

電機 OKAYAMA

No.40

発行  電機連合
岡山地方協議会

〒709-0893 岡山市東区東平島1360番地
(パナソニックAVCネットワークス労働組合内)

TEL 086-297-3805

FAX 086-297-3806

E-mail: denki.okayama@jeiu.or.jp

第17回 電機連合岡山地協定期大会を開催

2012年9月21日(金)『津山国際ホテル』において電機岡山地協第17回定期大会を開催しました。来賓には、電機連合本部より富高中央執行委員、連合岡山より高橋会長、民主党岡山県連より西村副代表にご臨席いただき、代議員・役員を含め、計44名が出席し、2011年度の経過報告(活動・決算)、2012～2013年度運動方針、2012年度予算など、全ての議事が満場一致で可決承認されました。第1号議案では、パナホーム労働組合近畿・西部営業支部岡山分会の仲間を迎え、新たな役員体制を確認し、活動のスタートをきりました。

ご来賓の方々



電機連合本部
富高 中央執行委員



連合岡山
高橋 会長



民主党岡山県連
西村 副代表



満場一致で採択



新役員体制

大会役員



三宅 昭宏
大会書記長



議長団
山本 久志・池田 広和 両議長



野村 貴雄
資格審査委員長



松本 泰久
議事運営委員長



青山 堅市
岡山地協 会計監査 四年
岡山地協 幹事 四年



鈴木 恵浩
岡山地協 常任幹事 二年
岡山地協 副議長 四年



宮崎 哲治
岡山地協 幹事 一年
岡山地協 常任幹事 二年
岡山地協 議長 四年

功労表彰者
敬称略

宮崎議長 大会挨拶要旨 抜粋



新たな仲間の地協登録 を心より歓迎

先ず始めに、本定期大会で新しく「パナホーム労働組合近畿・西部営業支部岡山分会」が、地協登録を頂くことになりました。三年連続で、私たちと一緒に活動をして頂く仲間が出来たことを大変嬉しく思います。登録頂くまでには、電機連合本部、パナソニックグループ労連、パナホーム労働組合本部等の多くの関係者の皆様にご支援・ご協力を賜ったことは言うまでもありません。そのことに、あらためて感謝を申し上げますと共に、今一度、ここにお集まりの皆さんと共に、「パナホーム労働組合近畿・西部営業支部岡山分会」の登録を大きな拍手で歓迎し、今後のご活躍を祈念申し上げたいと思います。

二〇一一年度の取り組みを振り返って

初めに伝統を継承した取り組みからです。東日本大震災の被害の甚大さを鑑み、延期しておりました岡山地協結成十五周年記念行事を盛大に開催させて頂きました。十一月の「ゆとりイベント」「ユニバーサルスタジオジャパン・バスツアー」には、ご家族含め一二七名の皆様に、そして四月の「ゆとりイベント」「姫路セントラルパーク・バスツアー」にはご家族含め三十四名の皆様に参加を頂きました。いずれも、楽しい一時をゆつくりと過ごすことが出来たのではないかと思います。五月には、『電機の「絆」を未来につなげよう』をテーマにした、ふれあいイベントを「大芦高原温泉雲海」で開催させて頂きました。ご家族含め一〇八名の皆様にオリエンタリングやバーベキューを大自然の中で満喫頂きながら、家族や仲間との絆・ネットワークの重要性を感じて頂く機会提供に努めました。企画・準備・運営でお世話になった「ふれあいイベント実行委員」の皆さんには、あらためてお礼を申し上げます。

と思います。

次に新たに創造した取り組みについてです。二月には、加盟組合の執行委員以上全ての役員を対象にした研修会を開催させて頂きました。この研修については、ある構成組織から執行委員レベルの交流の機会が少ないのではないかと意見を頂いたことから企画をしまして、土日の休みを使って、四十九名の役員の皆さんに参加を頂きました。初日は、電機連合本部より有野委員長にお越し頂き、「ありのままに正直に」と題したご講演を頂きました。二日目は、本日お越し頂いている西村さんと現職の衆議院議員四名の皆さんに「社会保障と税の一体改革」をテーマにしたパネルディスカッションを行って頂きました。二日間の研修会は、まさに電機岡山地協のスケールメリットを感じて頂いたのだと思いますし、何よりもヒューマンネットワークを構築することが出来た大変有意義な研修会になったものと考えます。

二〇一二年度運動方針 の提起にあたって

向こう二年間の運動方針を提起するにあたって二点について、その思いを述べたいと思います。

一点目は、「社会・地域対策の取り組み」で、今期は国政選挙での勝利につきます。第四十六回衆議院議員選挙での大畠・平野両議員、そして、第二十三回参議院議員選挙での「石上としお」の当選を何が何でも勝ち取らなければなりません。現時点、民主党や政治への不信・不満から、相対に厳しい選挙になることを覚悟しなければなりませんし、従来通りの選挙の戦い方では大臣経験のある、あるいは現職の大臣で知名度のある大畠・平野両議員であっても当選できないものと考えます。ましてや、知名度のない「石上としお」なら、ほぼ絶望的な結果に至るのではないかと考えます。

私は、この一連の選挙の取り組みは、まさに岡山地協の組織力が試されていると思います。組合組織力の原点である組合員とのコミュニケーションを深め、真正面から対話をし、政治課題や国政選挙に対する意義を何度も何度も職場に自ら出向いて対応する力が試されていると言うことです。要するに、組合役員の強い覚悟と職場での丁寧なキャッチボールの継続あるのみです。限られた時間になります。大畠・平野両議員と「石上としお」全員の当選に向け、ベストを尽くすことを共有化しておきたいと思います。

二点目は、電機産業の位置づけと個々人の心持についてです。電機産業が置かれている環境は大変厳しい状況にあります。それを打ち破るヒントとして、ユニクロと東レの戦略的提携から生まれた「ヒートテック」について話をしたいと思います。繊維産業は典型的な労働集約型産業であり、衣料も多段階流通構造で非効率的な産業です。どう考えても、グローバル競争下においては衰退産業の筆頭です。ところがグローバルな視

点で優れた小売・サプライヤーと連携し、素早く世界最強の開発・生産・販売スキームを構築することで、今や成長産業となっています。もちろん、ヒートテックの研究開発においては、営業・技術の垣根をお互いにクロスオーバーする自由な発想とその過程で誰も諦めなかったことが大きかったと思います。このように見れば、電機産業もまだまだグローバル経済における成長産業の一つだと思っています。グローバルをリアルティに感じ、スピード感を持って、ひとり一人が創造的な仕事にシフトすれば、自ずと道が拓けると思います。諦めず、電機産業はグローバル経済における成長産業の一つとして前向きに捉えたいと思います。その中で岡山地協の活動が何かしらのお役にたつていれば幸いです。

最後になりますが、今年は今季をもって退任されます役員の方々に今日までの岡山地協に対しますご支援・ご協力に感謝を申し上げます。新たな立場での飛躍・発展を祈念申し上げます。

第一号議案

地協登録組合承認に関する件

第一号議案にて、電機連合加盟組合の一組合が、岡山地協に登録いただくこととなり承認がされました。地協登録を歓迎するとともに、岡山での活躍とご繁栄をお祈り致します。

地協登録組合

パナホーム労働組合

近畿・西部営業支部
岡山分会

代表者：法花 稔

所在地：〒七〇〇―〇九七五

岡山市北区今

四丁目九番三〇号



パナホーム労働組合近畿・西部営業支部
法花支部執行委員・三輪支部執行委員長

第二号議案

二〇一二・二〇一三年 度運動方針に関する件

【意見・要望】

組織拡大の取り組みを 強化・推進



中西代議員

(PIDU津山)

二号議案に賛成の立場で要望を述べさせて頂きました。先程組織強化の取り組みにつきまして、説明がありました。今回の定期大会で新たにパナホーム労働組合の加盟が確認されたものの、岡山地協の最大の課題は組織人員にあると考えます。それは逆に岡山地協の質やバラエティに富んだしつかりとした活動ができていくからこそ、未加盟組織も多いと聞くとともに

いという感覚での課題でもあります。組織は一般的に数の理論で優劣が決まります。デメリットも出てきますが、メリットとしては知恵や工夫が生まれ易くなったり、人が交わるほど幅が広く奥が深く、経験となり組織や人の成長につながっていくことができると思います。よって組織財政の観点、より強く質の高い産別への展開への観点より組織拡大の取り組みは必須と考えます。そして、その取り組みの基本は電機岡山の価値をわかってもらうことが、もつともシンプルで効果的であると考えます。具体的には前年度初めて開催した「加盟組合役員研修会」といった有効な場面に、未加盟組合の皆さんに体験・参加していただくなど価値が見えて、感じとれるような積極的な働きかけで、組織拡大の取り組みを強化・推進していくことを要望させていただきます。

【役員答弁】



岩崎事務局長

今回も運動方針の中に、例年と同様の内容にはなりますが二〇一二年度・二〇一三年度組織拡大のアクションプランに基づき、地道に取り組みを進めてまいります。

組織拡大につきましては今日やって、明日成果が出るものではありません。今現在蒔いている種、そしてこれから蒔く種を着実に取り組みながら、今ご意見をいただきました加盟組合役員研修会へのお誘いであるとか、機関紙の配布各種情報の提供をしながら、蒔いた種を育てていき組織拡大につなげていきたいと考えます。引き続き、役員一丸となり取り組みますので、ご理解と支援をお願いします。

2012・2013年度電機連合岡山地協役員体制



議 長
芦田 隆紀
(PAVC作州)



副議長
川井田 貴志
(PAVC岡山)



副議長
光畑 知樹
(オムロン西部)



事務局長
岩崎 真二
(PAVC岡山)



幹 事
牧尾 規男
(PIDU津山)



幹 事
池田 広和
(PAVC作州)



幹 事
木村 健二
(PIDU岡山)



幹 事
日高 徳保
(オムロン山陽)



幹 事
山崎 晃一
(OES)



幹 事
松永 善雄
(東芝キャリア津山)



幹 事
法花 稔
(PHU岡山)



幹 事
野村 貴雄
(PDS)



幹 事
神田 拓磨
(仲精機岡山)



会計監査
山田 康人
(PIDU津山)



会計監査
市川 博章
(オムロン山陽)

なお、今定期大会を持ちまして下記皆様が退任されました。今日までの多大なご尽力に感謝申し上げますとともに、今後のご活躍を祈念申し上げます。

前 議 長	宮 崎 哲 治	パナソニック AVCネットワークス労働組合岡山支部
前副議長	鈴 木 恵 浩	パナソニック AVCネットワークス労働組合作州支部
前 幹 事	田 伏 勇 一	パナソニック AVCネットワークス労働組合岡山支部
前 幹 事	青 山 堅 市	パナソニック デバイス労働組合津山支部
前 幹 事	三 宅 昭 宏	オムロン山陽労働組合
前 幹 事	安 藤 謙 一	オムロンスイッチアンドデバイス労働組合
前 幹 事	佐 保 一 茂	パナソニック AVCディスクサービス労働組合
前 幹 事	藤 田 幸 福	仲精機労働組合岡山支部

くらしの法律相談

- ◎交通事故で保障問題が起こってお困りの方
- ◎遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
- ◎借金等、金銭問題でお困りの方
- ◎土地・建物の売買でトラブルが発生し、お困りの方
- ◎離婚問題等、夫婦・親子関係でお困りの方
- ◎その他、日常生活でお困りのこと何でも結構です。

☆ぜひご相談下さい!



《受付ルート》

- ①組合員より申し出（法律相談カード作成）
- ↓
- ②組合（支部）で受付
- ↓
- ③組合（支部）から電機岡山地協へ連絡（組合から地協へFAXまたはメール）
- ↓
- ④電機岡山地協で受付後、顧問弁護士へFAX・電話連絡
- ↓
- ⑤電機岡山地協より組合へ受付番号を連絡
- ↓
- ⑥受付後、組合員より直接弁護士事務所に電話（日程調整）し、電話・面談で相談

※『相談』は基本的には無料ですが、『相談』以上の実務になった場合は弁護士との個別契約となり、費用の自己負担が必要となります。

【電機岡山地協 顧問弁護士】河田 英正 弁護士

住所：岡山市北区弓之町2-15 弓之町シティーセンタービル3F
河田英正法律事務所

電話：086-231-2885 FAX：086-231-2886

電機連合ハートフルセンター

ご利用時間 月～金（祝・休日除く）16:00～20:00

フリー
ダイヤル
電話代無料

0120-331556

携帯電話
(PHS)
電話代自己負担

03-3455-4120

専門医やプロのカウンセラーから、
無料で適切なアドバイスを受けられます。



元気ですか
あなたの悩みを
お聴きします

こころの相談窓口「ハートフルセンター」には、
すでにたくさんの相談が寄せられています。
「ハートフルセンター」を職場や家庭をめぐる
悩みの相談窓口として、
あなたの心にとどめておいてください。

一人で悩みを抱えずに
相談してみませんか？



POWER to JAPAN

明日の日本へ活力を!

電機産業の活力が、日本を支えるパワーになる。
いまこそ日本に活力を与え、働く職場の元氣をつくる政策を実現する。

いしがみ

石上としお4つのチャレンジ!

チャレンジ

1. 電機産業の活性化による 「働く職場の元氣づくり」

わたしたちが安心して生活するためには、雇用の維持・安定が不可欠です。そのためには、電機産業を含めた国内産業の持続的な発展が必要であり、グローバル市場で戦える高付加価値の製品やサービスを提供する競争力をつける必要があります。また、雇用を守るためには、日本国内で研究開発し、生産するメリットを創造することが必要です。

- 産業インフラの整備など新たな事業場の立地を支援
- これからの成長分野を担う人材の育成や能力開発施策を強化
- 労働組合が実施する産業政策の取り組みを積極的に支援

チャレンジ

3. 地域ニーズにあったサービスの 実現による「地域の安全・安心づくり」

日本はかつてない少子高齢化が進行しています。少子化により地域の小児科や産婦人科の減少、公立校の統廃合が行われるなど、子どもたちが健康で安全に学び、遊ぶことができる環境の維持が課題になっています。また、高齢化の進展は、医療や年金など社会保障制度の安定を揺るがすとともに、介護問題をますます深刻化させています。

- 持続可能な社会保障制度への改革
- 国から地方への税源と権限の移譲により地方分権を推進
- 地域ごとの子育て・教育・医療・介護サービスの実現

チャレンジ

2. 「仕事と生活の調和」の実現による 「家族の絆・笑顔づくり」

日本では、30代男性の5人に1人は週60時間以上働いており、家族と過ごす時間が少ないだけでなく、「こころとからだの健康」に不安を抱えています。また、共働き家庭や単身者の増加にともない、育児や介護の問題が発生しています。わたしたちが、こころの豊かさを実感して暮らすためには、誰もが自らに合った生き方と働き方ができる「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」をはかることのできる社会の実現が求められます。

- 労働時間や育児・介護の問題を解決する政策を推進
- 高齢者や障がい者を含めた労働者の安全と健康を確保
- 職場環境の改善につながるワーク・ルールの整備

チャレンジ

4. 国際社会の安定に貢献する 「地球の未来づくり」

中国、インド、東南アジアをはじめとする新興国では、経済の急速な発展にともない交通、通信、エネルギー、水資源など社会インフラの整備が進められています。これらの分野は、日本が持つ安全・安心な製品やインフラ整備・制御技術などで大きく貢献できるビジネスチャンスであり、産業の活性化につながります。さらに、日本は発展途上国への援助や温室効果ガス排出量削減のための国際協調行動に大きな役割を担っています。

- 先進国の一員として国際社会の平和と安定に貢献
- 国際社会・経済の発展のために途上国を支援
- 社会インフラ技術や、省エネおよび環境技術の輸出強化

石上としおプロフィール

昭和37年(1962年)1月生まれ 神奈川県横浜市在住 妻、一女の3人家族。
座右の銘は「義を見てせざるは勇なきなり」。

出身地:新潟県柏崎市 学歴:新潟県立柏崎工業高等学校卒業
現職:東芝グループ連合副会長

略歴

1980年 東京芝浦電気(株)[現(株)東芝]入社 2012年1月 電機連合第98回中央委員会
2002年 東芝労働組合MC支部執行委員長 にて第23回参議院議員選挙・
2008年 東芝労働組合副中央執行委員長 電機連合組織内公認候補に決定
2010年 東芝グループ連合副会長 2012年 現職

●その他 電機連合神奈川地方協議会 常任幹事 / 連合神奈川 川崎地域連合
議長 / 神奈川県川崎市各種委員 環境アセス審議会委員 都市計画審議会委員
労働者問題協議会委員 など

石上としおの挑戦を支援

これまで日本の製造業をけん引してきた電機産業は今、苦難を迎えています。
今こそ、もう一度日本の良さ、強み、技術力を活かした成長戦略を立て、電機産業の再生を図ることが重要です。もちろん国がそれを率先するべきなのは言うまでもありません。

また、私たちは雇用や生活、そして将来に様々な不安を抱いていますが、その一つ一つを解消し、安心で安全な社会を構築することが求められています。そのためには電機連合の運動と国の掲げる政策が連動することが重要です。

電機連合は国政の場に「石上としお」を送り出し、その目的達成を図りたいと思います。「石上としお」は新人ですが、「働く者の立場で国政を担いたい」という思いは誰より強く持っています。電機連合は組織の総力を挙げて、「石上としお」の挑戦を支援していきます。

電機連合 中央執行委員長 有野 正治